

六甲特集

座談会★六甲きちがいが大いに語る

六甲の魅力

★出席者

山本吉之助

兵庫県山岳連盟副会長

室井 緯

兵庫県立兵庫高校教諭

農学博士

北村 博史

六甲山高山植物園園長

山下道雄

日本山岳会会員

兵庫県山岳連盟参員

森川 列

神戸新聞社事業部

●百万弗の六甲夜景

★六甲山の区域は

熊笹が生えてるところが六甲山

——今日は、六甲山についていろいろお話していただきたいと思います。まず、普通六甲山系っていいますが、六甲山そのものは、一口にいってどこをさすんですか？

山本 東六甲の主峰が六甲山です。甲が六つだの、何のといいますが、皆、後からくっつけたものです。昔は、大和、浪速の方から、向こうの方に見えるというんで、向こう山なんです。それが東六甲の主峰ですね。

北村 宝塚の西側から始って須磨って考え方ですがね、四十キロ程ですか……、この山系を六甲山系といっています。俗には、山頂にゴルフ場があったり、カンツリーハウスがあったり、展望台、ホテルがあったりして、比較的平面状をなしており、狭い意味での六甲山をさしているわけなんでしょうけど……。

山下 登山会の方では、袖谷から登りましてスミケ谷があり、裏六甲に出る昔からの一本の道があるわけです。それから以東を、六甲区域に入れてるわけです。

室井 今、北村さんがいわれた台地ですね、不思議に都笹が一面に生えていますね。だからその笹があるところが六甲山といえます（笑）あの笹は、湿度の高いところだけ、ちゃんと生えてるんです。北村 それは面白いですね（笑）。俗に熊笹といってますね。六甲特有のふちの白い、葉の広い笹がそうです。

★日本における

ゴルフ場の発祥地

——六甲山開祖ということ、グ

ルームさんと聞き及んでいるんですが……。

山本 私は、それが一番正しいんじゃないかと思っています。というのは、それを書いて、いろいろおしかりを受けたんですが、あの頃は規定があつて、外人は居留地から外に出る場合、届け出をしなければならぬんですね。だから、ルームはそれを無視していたんじゃないのかって反対する人があるんですね(笑)しかし、開いた人があればそれで良いんじゃないかと思ふんです。面白いことは、六甲山は不思議に宗教的な匂いのない山なんです。石の宝殿というのがあるんですが、それ以外は何もありません。摩耶山は別ですけど、六甲山に入れないきやいいんですから(笑)。

——ルーム氏は、どういう意味で開かれたんでしょうか?道をづけたのか?……。

山本 グループを始めての登山者であるとはいきませんが、これは、六甲を開いた人だといえると思います。非常に山が好きだったんですね。で、六甲山上に別荘を作つて住まれたんです。

北村 近代的な開発つていうのはグループさんですね。普通、山といえは、比叡山とか高野山のように宗教をシンボライズするものがありますが、六甲山にはそれがありません。我々は、むしろそれを誇りにしてゐるんですがね。

山本 それに六甲山は、非常にエキゾチックなんです。

——六甲山にゴルフ場はいつ頃出来たのですか?
山本 明治三十七年に十八ホールが完成しています。

山下 グループさんが、プライベートにゴルフ場を持つたわけですね。そこで友人達と一緒に楽しんでたんですが、ゴルフ場を作ろうではないかといつて出来たのが、今のゴルフ場だと聞いています。

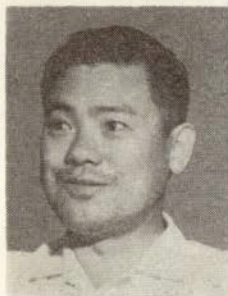
山本 日本に於ける初めてのゴルフ発祥ですね。ゴルフ史には必ず出て来ますね。

★カゴにゆられて山登り

山本 開発の問題で次に上げたいのは、非常な功績者である、阪神の野田社長ですね。阪神が、レクリエーションの場にしようという事で、ある土地を買われたんです。非常に計画的にやられたという事で推奨していいと思います。



山本吉之助氏



室井 緯氏

す。これがあまり書かれてないですね。

北村 社長の話を聞きますと、当時の六甲山は、道らしい道もないところを、カゴに乗つてね、何が出て来るかわからんというので猟銃を持たせましてね、ぐるぐる回つたそうです。

——その当時まで、カゴはあったんですか?

北村 カゴは、かなり最近まであったんじゃないですか?

山下 阪急六甲から、ドライブウェイが出来るまでですね。私の学生時代です。昭和四・五年頃だったです。

北村 当時、カゴで上るっていうのは、今でいえばキャデラックで上るようなもんです。チップや何かで五円位したらいいですね。

山下 グループさんがやつてられた値で、袖谷から、グループさんの家まで、一円ですね。

森川 当時五円という、相当なものでしょうね。

北村 途中に茶店があつて、そこで休んで大福モチなんかを食わすんです。つてねえ、そうすると五円ぐらいだったそうですよ(笑)。

——当時のカゴがまだあるんですね、私んこでも保存してますがね。

山本 摩耶山にも保存されてますよ。外人向きの大きなのが。

——登山会が出来たのはいつ頃なんですか?

山本 明治四十三年に塚本永堯さんが中心で神戸徒步会が出来ています。それ以前にもありました。神戸における山岳界の生みの親だといつていいですね。

北村 ロック・クライミングの発祥は、もつと後になるんですか?

山本 ドントさんがやっておられますね。

山下 ドントさんは、外人の仲間を集めまして、山登りしてたわけですね。その時の写真で、ザイルを持っていつてるのがありますが、一応、岩登りを始めた一番の人といえ、ドントさんのグループということになりますね。

山下 六甲山のロープウェイは、昭和六年に開通しましたが戦争でとりはらってしまいましたね。

北村 六甲ケーブルが開通したのが昭和七年ですから、ロープウェイの方が一年ぐらい早かったですね。

再度山のドライブウェイが、昭和十年に出来てますが、その間の開発が非常に盛んですね。

山本 その間に、神有電車が裏を回ったという事も、一つありますね。カゴは別として、六甲山で一番早く乗物が出来るようになってしたのは、裏六甲のドライブウェイです。昭和三年のことですね。今の神有電車の六甲口から、始めて自動車が入ったんです。そのため、カゴ屋が非常に影響を受けてね。それから一年後に表六甲ドライブウェイが出来たんです。

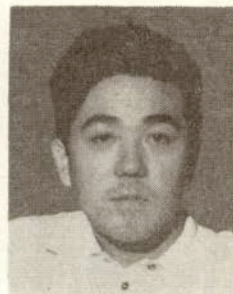
★植性がはつきりしている六甲山

話題を変えまして、六甲の自然という点で、特色とか、みどころをお話ししたいと思います。

山本 サクラが非常に多いですね。戦時中に再度山が非常に山くずれが多いので、木の種類を変えようということで切り出したことがあるんですが、その時に、非常にサクラが多いという事がわかったんですね。杉とモミツガも、戦



北村 博史氏



森川 列氏



山下 道雄氏

後に炭に焼いてしまったんで、今では少なくなりましたね。

北村 私は、六甲山で貴重だと思

うのは、植性の問題ですね。ガラツと変わるんです。南側は、暖地性の影響を受けてまして、ほとんど頂上近くまでヤブツバキがぐーつと上って来るんですね。北へ回ると、寒地植物の指標ともいえるべきブナがある。これが、端的に六甲の植性を表わしてるんじゃないか

と思います。だから、非常に小さな山ですけど、寒地性と暖地性の両要素を、一つの山で持つてるんで、千五百もの品種、変種があるわけですね。

室井 それと、六甲山で植物を作

ったというのは、雨が多いという

ことですね。それに、六甲山自体

が酸性の岩で、アジサイに代表さ

れるように、非常に花の色がきれ

いですね。アジサイが酸性岩に強

いということ、山が夜冷えるとい

うことですね。だから、下へ持

つておいたらだめなんですよ。そ

れと灰を入れるとだめになります

ね。それから、珍しい花として

は、学校の小使さんがケーブル

のそばの谷の頂上近くでみつけた

「七段花」というのが、あるん

です。花が何段にも重って咲くの

で、七段の花という意味なんです

が、世界で一株だけしかなかった

ものです。今、日本で割と栽培し

てますが、皆ここからわけたもの

ですね。紅どうだん、六甲

のは特別きれいですね。やっぱ

山がそうさせるんでしょうね。ゴ

ルフ場の芝も実にきれいです。雨

が多く降るといいことですね。コ

マクサでもね、あれが自慢出来る

のも、六甲なればこそです。

山本 六甲山は、雨量としては、

日本じゃ少ない方ですね。霧のま

く日が多く、雨よりも、湿気が多

いのが特色です。

北村 つまり、高山の要素を持

てるというわけです。六甲山の霧

は、何かロマンチックな風情があ

りますね。

森川 一日中快晴というのは、少

いですね。キャンプ場なんかでも

テントの中は濡く暇がないですし

建物でも、毎年、ペンキをぬらな

いと駄目になりますね。

★高山植物の女王

コマクサとエーデルワイス

——自慢の高山植物というのは、

どういふのがありますでしようか
北村 あそこに、高山植物園を作
った先輩は、偉いと思いますねえ。
他では、真似のできない条件を生
かしたわけでしょう。山本先輩も
森林植物園と教育植物園を作られ
ましたが、植物園自体、わりに地
味な存在なので、アツピールが、
弱いんです。しかし、逆に、非常
に文化的な施設だといえます
ね。京都の蛸川さんが、京都植物
園が再開しました時、動物園は、
子供のための施設だが、植物園は、
むしろ大人がそこで思索にふけり
あるいは恋を語り……」つていっ
たら、皆そこでワァーッと拍手し
ましたけど、そういう性格をお
びてゐるわけです。特殊な条件を
うまく活用してやっているんです
が、原地では、だんだん絶滅しつ
つある、高山植物の女王といわれ
るコマクサを始め、ほとんどのも
のが、比較的ちゃんと生えており
ますしね。(笑) それと、スイス
・アルプスの女王エーデルワイス
やヒマラヤの植物が多く入ってい
ます。私としては係員一同、奮励
努力しているといいたいところだ
けど(笑) 実際は、気象条件ブラ
ス土質という問題もありますね。
花嵐風の風化した、一般に山砂
(やまずな) がついていますが、
好きな人は、それをリュックに背
負って持つて帰りますね。山砂と
いうのは、高山植物、酸性類の植
物に非常に適しているんで。
室井 有馬からの道は、右側と左
側が非常につきりしていますね
温泉の出る向こう側というのは、
泥がきたいんです。赤松の生
えた、きれいな層が花崗岩で、雑
木なんかが生えた方は、石英粗面

岩の層です。だいたい、石英粗面
岩の所は、でんでん虫やタニシが
たくさんいるものですが、六甲山
はほとんどいませぬね。
北村 六甲山のような、比較的小
さな山に、植物園が三つもあると
いうのは、神戸の文化性を示すパ
ロメーターだと思えますね。
——森林植物園は、スケールも大
きいですね。

山本 あれは、亡くなった前の市
長の勝根銀次郎さんに非常に感謝
するところがあります。二千六百
年記念行事として、手をつけたわ
けです。一番最初に作ったのは、
池のそばの芝生ですね。傾斜にな
つていて空行く雲を見ながら、詩
を口ずさむというような、ロマン
ティックな雰囲気のものを作りたい
というのでね(笑)。大きさは
完全に出来上つてしまえば世界で
も五指に数えられるようになるで
しょう。

北村 33ヘクタールあるんですね
山本 しかし、戦時中は苦勞しま
したね。何回打ち切られかけたか
分りません。もし一年間中止して
いたら恐らく出来てないでしょ
う。

★ハイキングコース

ナンバーワンはロックガーデン

——「自然」のお話をうかがった
んですが、今度はハイキングコー
スとか見どころなどを、お教えい
ただきたいと思えます。

山本 しかし、これは好きすぎが
ありますからねえ。(笑)

北村 昭和三十七年に、神戸市が
調査した資料があるんですが、そ
のトップはやはり、ロックガーデ
ンですね。調査したその日は、三
万六、七千の人が山へ登ったんで

すが、その半数余りが、歩いて登っ
てるんです。近頃の若い者は「
つていいます。」「とんでもないで
す。見直したですね。その次に多
いのが布引、市ヶ原コースですね。
山本 ハイキングコースは、山下
さんと森川君の専門家におまかせ
しましょう。(笑)

——では、別にハイキングコース
ベストテンはお二人を選んでいた
だくとして、六甲のみどころ
を、お聞きしたいと思えます。

山下 まず私は、ゴルフ場をあげ
たいですね。

山本 いいですね、ただ困るのは
ごはんを食べる所がないことです
ね。その意味では、カントウリー
ハウスはいいですね。

山下 特殊な点からいうと、ロッ
クガーデンですね。

室井 地獄谷の一段高くなった所
ね。今、無線塔のある所は涼しく
て、見晴らしがよく、とっておき
の良い場所ですね。

北村 極楽谷じゃないですか？

(笑)

山下 極楽溪(ケイ) がついていっ
るところでしょう。あそこは、昔

から地獄谷といってたんです。と
ころがかって紀州の人が夕方に六
甲に登つて来たんですが、その岩
が仏様に見えたというんですね。
それで、なんで地獄谷なのか、
極楽谷じゃないかといったのが茶
店に伝わって、名前が変わってし
まったといわれています。

北村 天狗岩も、ややコースがは
ずれているので、まだ一般に開発
されていませんね。

山本 ちょっと季節的には、ずれ
ますが、人工スキー場も良いと思
いますね。

太陽とたわむれる貴女に！



あなたとパリを結ぶ！！

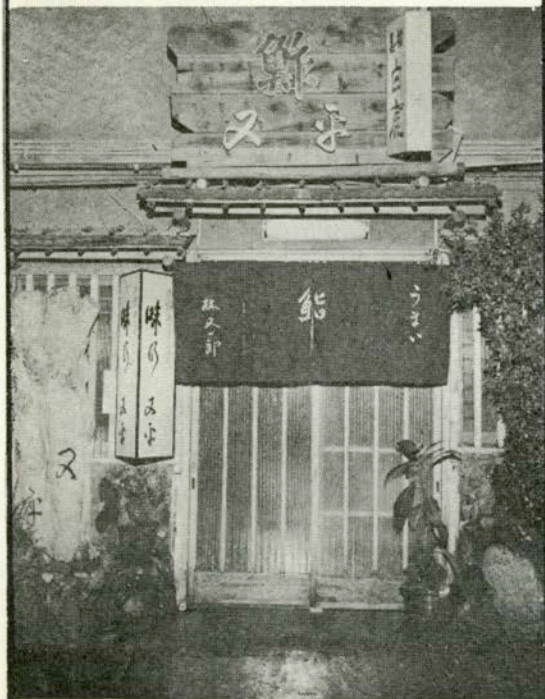


フランス人形



本店 三宮センター街 TEL(0)5481-4
 芦屋 店 TEL(2)5137
 サンドウィッチバーラー TEL(0)5485
 フランスパンコーナー TEL(0)4985
 須磨寺 店 TEL(7)18752
 垂水 店 TEL(7)3603

神戸っ子の味覚に
ぴったり、又平の早馴れ鮓



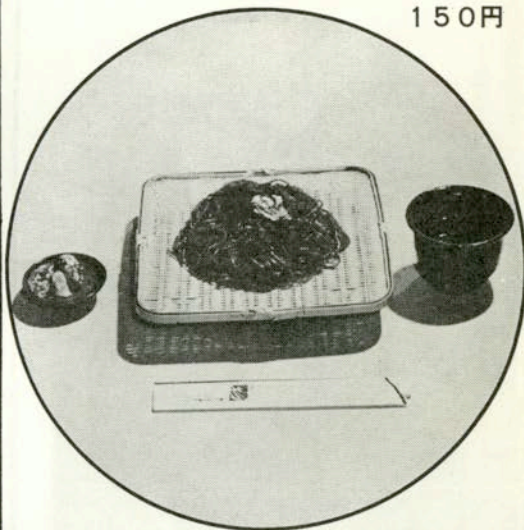
神戸三宮生田ノ杜ノ西

鮓の又平

電話・三の宮 ㊟ 0935

涼しさを呼ぶ
茶そば

150円



夏のスタミナに
サービスランチ *150円

★多い六甲キチガイ

——六甲の人物誌とでもいいますか、御記憶にあるエピソードなどがございましたら……。

山本 それは、あまりにも数が多すぎますねえ。(笑)

北村 植物関係では、牧野先生が何度も来てますね。それで、六甲で発見した植物で、たとえば「六甲こうつくばね」とか「六甲柳」とか、命名してありますね。そんな意味で牧野先生と六甲山は切り離して考えられないですね。

山下 特異な存在としては、六甲山が開かれる前にしゅけん堂の管理者として唐櫃に住みついた四鬼家というのがありますね。

室井 アジサイを植え出したのは誰ですか？

山本 アジサイは僕ですわ(笑)あまりにきれいなとサシ木が出来るもんで。それとムクゲね。

北村 新しいところで、皇太子殿下はどうですか。丁度、御成婚の直前だったんですが植物園にいらっしゃったんです。白樺の林が、園内にあるんですが、その中へ入っていつて枝をさわったりして、「これどこから持ってきたか？」とか「弱ってるけど、どうしたんですか、夏の管理が大変でしょう」とか、根ほり葉ほり聞かれるんです。しばらくして美智子妃との発表がありましたでしょう。

後に、東宮御所に白樺を植えるとか、白樺を妃殿下の紋どころにしましたねえ。後から考えるとその時に、はるか遠く美智子さんのところに心がいつていたのかと思って、非常に親近感を覚えましたね。(笑)あと、植物関係の著名な先

生では、館脇操先生にしても、前川博士にしても一応六甲山に関係しますね。

山本 塚本永義さんなんか絶対に忘れ得ぬ人ですね。徒歩会の理事などを集めては、自ら草を薙ってずいぶん道を開いた人ですね。本当に山を愛した人ですね。

山下 近代登山というと、藤木さん始め、R・C・C(ロック・クライミング・クラブ)のメンバーによって開かれた六甲山は、日本に於けるロック・クライミングの発祥地といえますね。

山本 去年亡くなった城谷さんなんかもあげておくべきでしょう。毎日登山の会を命名して徒歩会と最初につけた人ですね。死ぬまでやってた人ですからね。

北村 特に六甲は、ファンというか、六甲気狂いが多すぎるんで、あげ出したらキリがないですなあ(笑)小林啓助さんもそうですね。

室井 六甲山を一番よう歩いたのは、山島先生ですね。

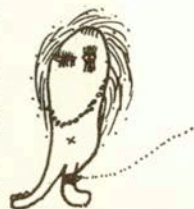
北村 小林一三さんも、夏中ずっと山に泊り込んでいましたね。

山本 この人も非常に好きな人でした。六甲を愛した人です。熱心でしたね。今でも感心します。

森川 六甲を縁にする会も、小林さんが作ったんじゃないですか？山本 ええ、あれは清水さんと一緒でしたね。

北村 山崎豊子さんなんか六甲山ファンの一人です。うちの経営地の真中に山荘があるんですが去年でしたか、松食虫が多いといってた、自治会長をやっている野田社長と、県の山口課長がとっつかまって「キャンペーンは私がひきうけますから、何とかしなさい」

ピンク・コーナー



だいぶ前のことですが、テレビに、さる大会社の会長がホルモン剤として美人秘書に手当てを出しエレベーターのなかで二分間のキスをするというシーンのあるドラマがあったようです。……ようです」というのは、残念ながら、こちらは見えていないということですから、ところが、たまたまこのシーンを見た高名な放送評論家が「実にけしからん。不倫きわるまる」とカンカンになって怒っておられました。ああ、窮屈な日本！

そこへ行くところ「チャタレイ夫人の恋人」の筆者D・H・ロレンスは次のように申しております。「実業家の事務所への婦人秘書の進出がなかったなら、実業家などというものは、もうとくに無くなっていたかも知れぬ。女たちはおのれのうちに聖なる火を呼び起こし、それを実業家に伝える。男は精力の流れが強まり、そして事業は繁栄する」

外国映画などを見て、美人秘書の活躍を思うとき、ロレンスの卓見？には驚くほかはありません。ところが、日本では先のお堅い評論家のお考えのように、美人秘書の効用を認めていないようだ。日本経済繁栄のためにもイカンのきわみであります。もし、社長や会長に美人秘書と公然とキスができる特権があるのなら、私も重役目ざし発奮したのであろうに。(T)

びんく・こおなあ



今の若い人はトクですなあ。
「ブレイ・ボーイ」といった雑誌を買ってご覧。折り込みにすばらしい女性のヌード写真のオマケがついている。それを部屋中の壁にベタベタと貼って……というのはあまりいい趣味だとはいえないけれど、コッソリと人にかくれて部屋のすみでゴソゴソと怪し気な本や写真をもてあそんでいた昔の若い衆にくらべれば、まだ開放的で健康的だといえないことはない。

部屋に貼っておくのはまだしも勤め先のデスクのガラスの下敷きの中にはさんでいるものもある。銀行やお役所といったお堅いところでは、こんなはしたないマネはできないだろうけれど、新聞や雑誌といった職場では、ガラスの下敷きにヌード美人をしのばせておく方が能率が上がると見えて、上役も大目に見えらつしやる。

そこで、上役はどうしてござるかという、レコード屋へ行って高価な12インチ盤をお買いになる。このレコードのジャケッというものが、これまたヌード美女のパレードである。上役氏の体面にしてみれば、なにもジャケッを買ったわけではない、中の音楽を買ったのだといえいい。ところで、ジャケッにもヌードがあるのは、ジャズやラテンばかりで、シヤンソンにはない。私は要求する、シヤンソンにもヌードを。(T)

つてやられましたね(笑)
山下 それから六甲山を測量されて始めてハイキング地図を作られた人で、直木純一郎さんがいます。

六甲山を紅葉化しよう

最後に、六甲山を愛する人々の為に、特に登られる人に希望することとか、こういうことがあれば良いというようなことを、おうかがいしたいと思います。

森川 まず、ゴミの問題ですね。歩いて登る人はそうでもないですがバスや車で上る人は特にひどいですね。

山本 グルームさんはステッキの先に鋭った金具をつけて、ゴミをひろいながら登ったそうです。亡くなった茶店の婆さんの話によると、きれいにしておくと「下には五毛村(ゴモウムラ) ありますが、六甲にはゴモク村ありません」といって喜こんだそうです。それと、エチケットもそうですが、歩いて登る人も非常に多いんですから、ドライブウェイを通らずに誰でも行けるような道をもっと整備したいですね。せっかく山へ来て、ほこりをかぶせられるんでは感じが悪いですよ。

北村 それと開発も大切ですが、同時に自然も保護してもらいたいですね。元も子もなくしてしまう事になりますね。何しろ海岸から数キロで、一応高山の気分を味わえるのだし、毎年五百万の人が登っているわけですから、自然保護と開発というのは、ウラハラな関係にあり、そこをどう調整していくかが、今後の大きな課題ではないでしょうか。

山本 山の良さは一つには見晴らしの良さにありますが、それをぶしてももらいたくないですね。パンガローにしても、これも日本最初のもので、阪神がやりましたがさすがに下からは見えませんね。ああいう風に木の間に作れば良いんですよ。

山下 西側は仕方ないでしょうがせめて、東六甲周辺は、自然のままにおいておいてもらいたいです森川 僕も、仕事の関係で、いろんな人呼びかけて、六甲清掃デーのようなものを作ろうと働きかけています。

室井 最近、工場がどんどん出て煤煙が出るので、杉や山桜がそれで非常に弱るんですね。どんどん枯れてしまつて惜しいことです山本 私の理想なんですが、六甲山に色の変化を与えたいですね。四季の色の変化と、高さによる色の変化というのを考えたいですね

森川 国立公園に編入された時、記念に紅葉化運動というのを提唱しまして、モミジを植えましたよ。緑化協会と協力しましたね。

室井 裏六甲のシラキも最高です山本 再度筋のハゼですが、田村剛さんがびっくしりましたね。ほめられましたよ。

一度、つづじを砂防に使いましたが、品種の良いものと、みんな取られてしまふんですね。それと戦後、杉ですが進駐軍が入って来ましてね、クリスマスツリーでやられましたわ。(笑) あれには、へいはいました。

今日は、いろいろとどうも有難うございました。

(於・オリエンタルホテル)

Akira Beauty Shop



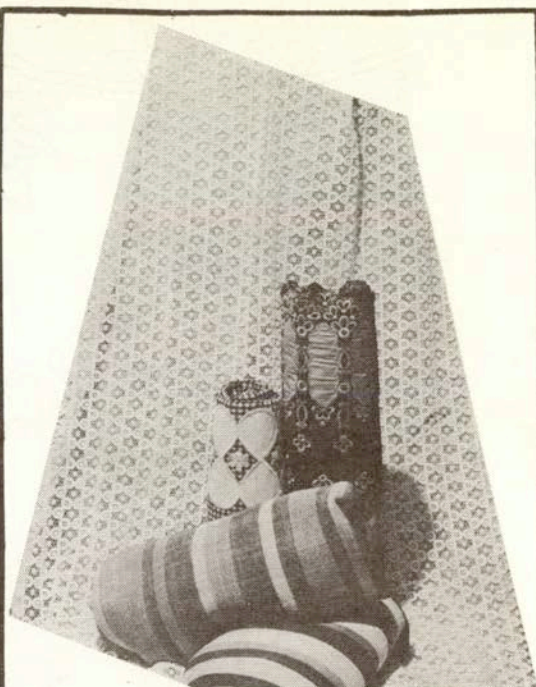
美容室

あきら

西野 明

電話予約制

三宮本通り TEL (33) 4461・6458

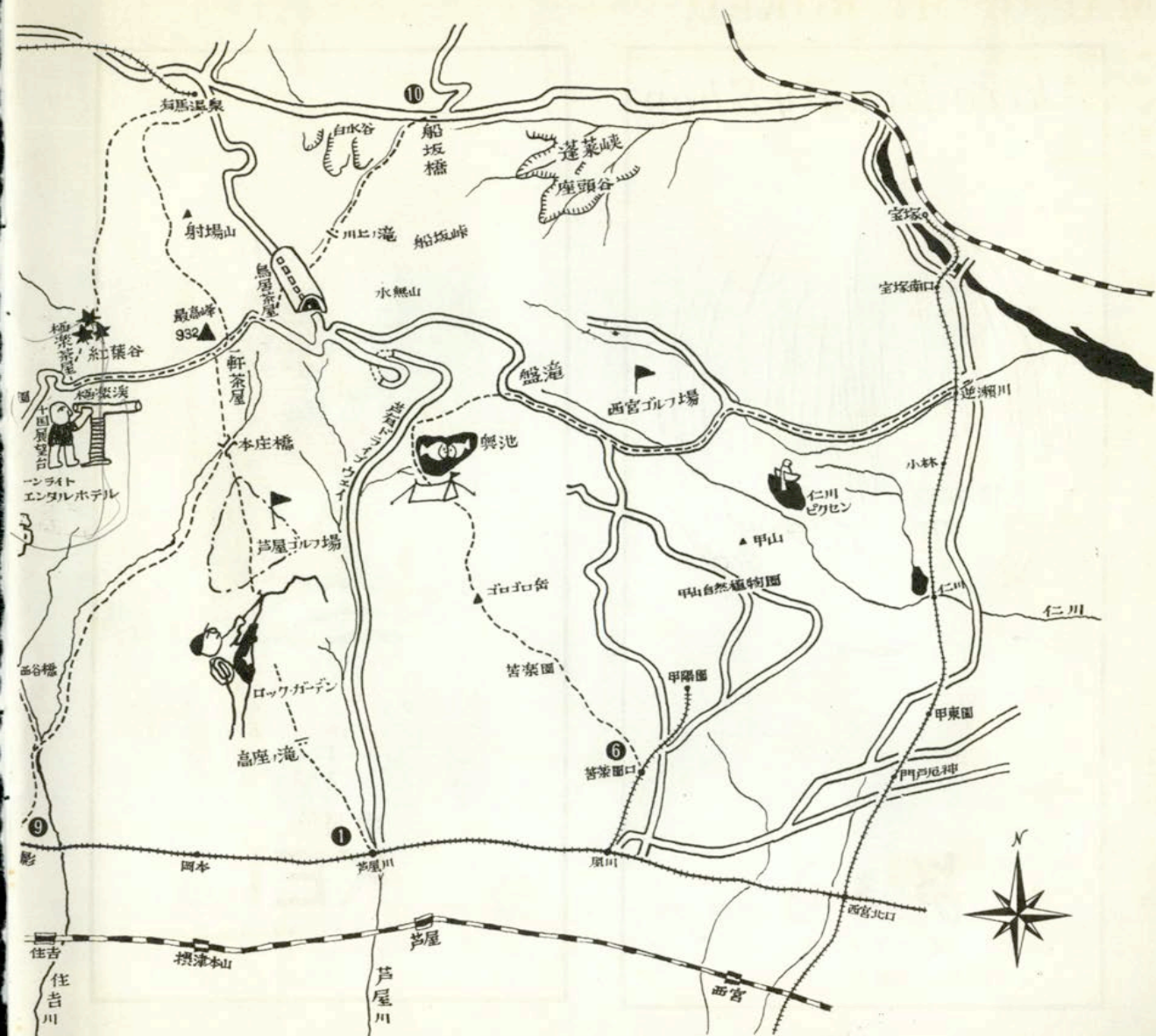


レースの夏 プリントの夏
エレガントなあなた
チャームな キュートなあなた
神戸っ子のセンスを生かす
KEIの店で、楽しい夏の
プランをおたて下さい

*服飾

KEIの店

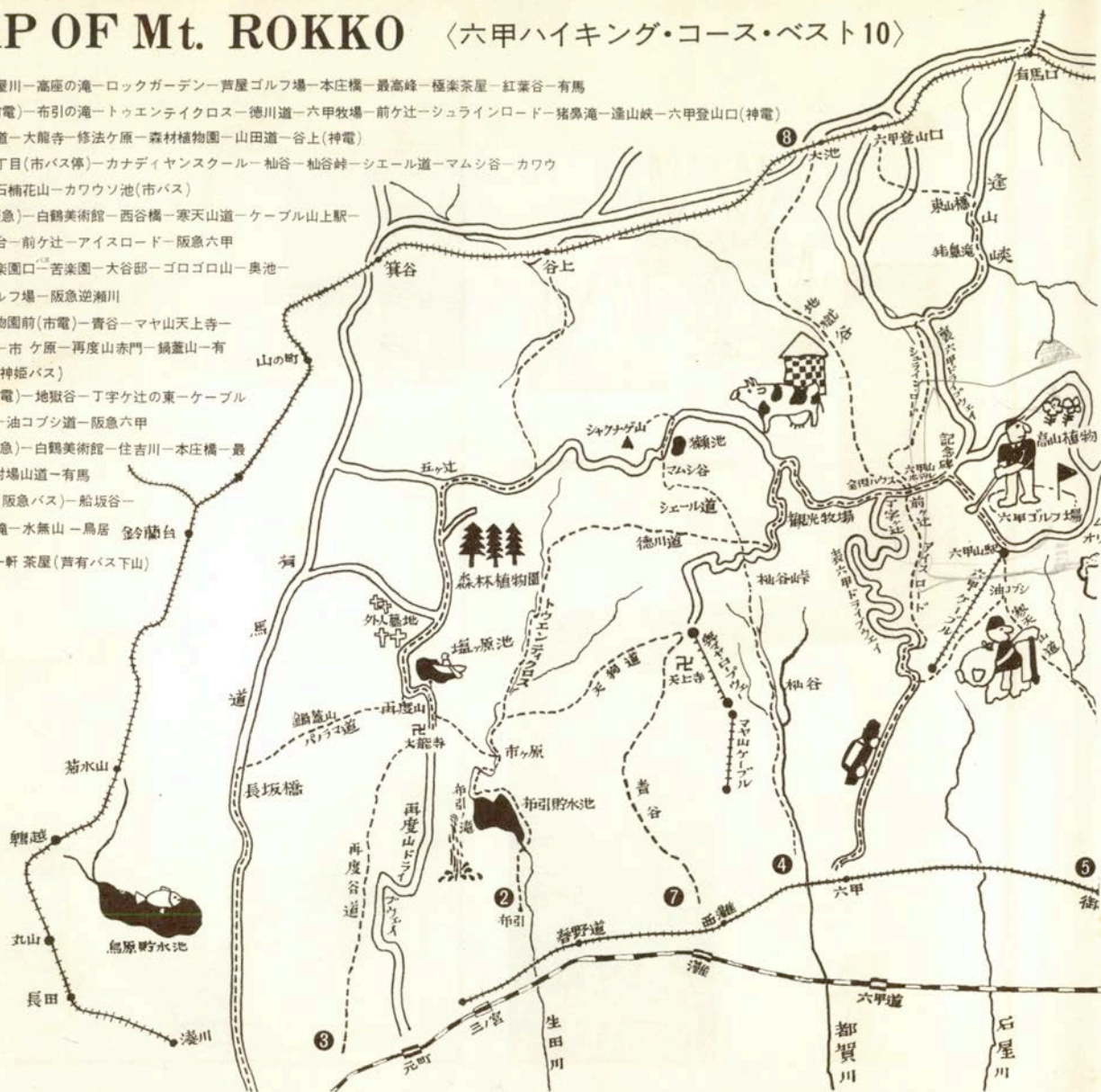
生田区三宮町3丁目57
大丸前服部宝生眼鏡店2階
TEL (33) 7550



MAP OF Mt. ROKKO

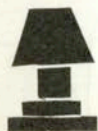
〈六甲ハイキング・コース・ベスト10〉

- ① 阪急芦屋川—高座の滝—ロックガーデン—芦屋ゴルフ場—本庄橋—最高峰—極楽茶屋—紅葉谷—有馬
- ② 布引(市電)—布引の滝—トゥエンティクロス—徳川道—六甲牧場—前ヶ辻—ショウインロード—猪鼻滝—逢山峡—六甲登山口(神電)
- ③ 再度谷道—大龍寺—修法ヶ原—森林植物園—山田道—谷上(神電)
- ④ 篠原五丁目(市バス停)—カナディヤンスクール—杉谷—杉谷峠—シエール道—マムシ谷—カワウソ池—石楠花山—カワウソ池(市バス)
- ⑤ 御影(阪急)—白鷺美術館—西谷橋—寒天山道—ケーブル山上駅—記念碑台—前ヶ辻—アイスロード—阪急六甲
- ⑥ 阪急苦楽園—苦楽園—大谷部—ゴロゴロ山—奥池—西宮ゴルフ場—阪急逆瀬川
- ⑦ 王子動物園前(市電)—青谷—マヤマ山天上寺—天狗道—市ヶ原—再度山赤門—鍋釜山—有馬街道(神姫バス)
- ⑧ 大池(神電)—地獄谷—丁字ヶ辻の東—ケーブル山上駅—油コブシ道—阪急六甲
- ⑨ 御影(阪急)—白鷺美術館—住吉川—本庄橋—最高峰—射場山道—有馬
- ⑩ 船坂橋(阪急バス)—船坂谷—川上の滝—水無山—鳥居—金鈴蘭台—茶屋—軒茶屋(芦有バス下山)



レストラン
クラル キタノ

TEL. 23-2251



S.I.



しゃれたムードのグリル

*毎日メニューの替る
ビジネスランチ

- A ¥200
- B ¥300
- C ¥500



GRILL
COFFEE

スリー・スリー

TEL. 1070-1



大丸南角浜通り
(住友生命ビル地階)



神戸市生田区江戸町95(花時計西側) TEL・39・4165

*ボウリングのエチケット

ボウリングはエチケットのスポーツです。お互いに明るく楽しいプレーをするためにエチケットを守りましょう。

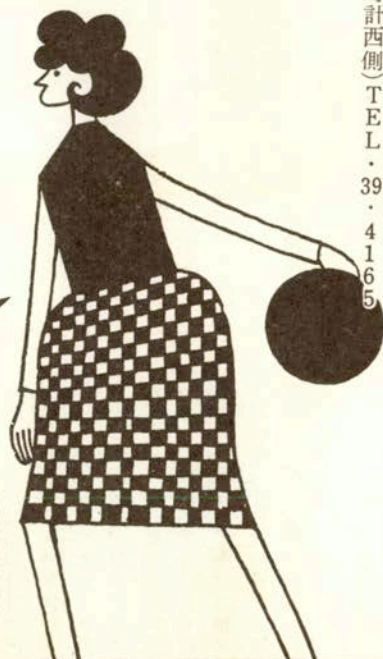
- ◎ボウラー席、アプローチは必ずボウリングシューズを履いて下さい。
- ◎隣りのプレーヤーと同時に投球しようとした時は必ず右側が優先いたします。
- ◎ボールを落したり、バウンドさせないように願います。
- ◎ゲームは必ず自分の選んだボールを使いましょう。
- ◎フェールラインは絶対こえないようお願いします。
- ◎他人のアプローチには入らないよう注意しましょう。
- ◎他人のプレーを邪魔せぬよう心掛けましょう。

ゴクベ スターレーン

〈新型ボウリング機械〉 プランプウィック
A2マシーン・24レーン



全国スターレーンチェーン

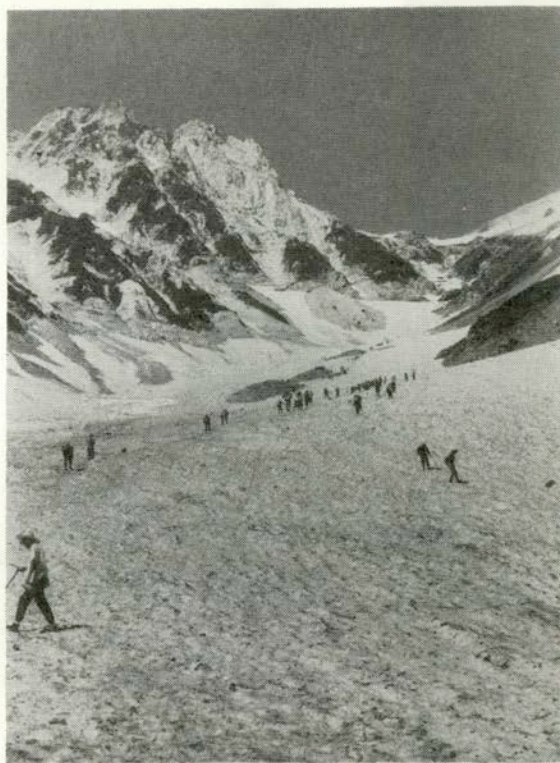


神戸遊戯誌

24

最近冬山登山やスキー人口がめだつてふえたが、一般の高山の登山としてはやはり夏山登山が第一である。この方は戦前からの登山家が多く、日本アルプスがポピュラーになったのも、戦前の夏山ファンの進出のお蔭ということができる。自分のことをもちだして恐縮だが、昭和十七年の盛夏に友人と二人で白馬岳に登ったが、雪溪やお花畠の美しさ、澄み切った山上の神秘感など、当時の青年らしい感激をいまだに忘れることができない。なるほど、ベテランともなれば、「そこに山があるから登るのだ」といった涼しい一言ですませるだろうが、初心者にとっては、たとえただ一回のアルプス登山でも、一生の思い出につながる値打ちをもつものなのだ。

ところで、神戸は登山の点でもわが国の草分け地区の一つといえる。日本アルプスの命名者W・ウエストンが来日したのは明治二十一年（一八八八年）だが、彼ははじめ神戸にいて、それから東京へ出掛け、日本アルプスを発見することになったわけだ。ただ、彼の影響は直接神戸の登山家連中にはなかったわけだが、その点では同じく神戸に住んでいたドント（英人、貿易商）の影響が大きかった。六甲山はすでに明治三十年代にグルームによって開発されかけていたが、ドントも明治末から盛んに六甲や神戸の裏山を歩き回るとともに、遠く上高地あたりへも出かけていた。アーレンという貿易商も在神登山家の一人だった。日本人でいち早く活躍したのは榎谷



★写真は白馬の大雪溪

登山 ①

青木重雄

徹蔵（甲陽中学図画教師）だった。カイゼルひげをピンと生やした偉丈夫で、生徒からは「エクチャー」というニックネームで人気があったが、明治四十四年八月にまず、鹿島槍から烏帽子を経て槍への初縦走に成功した。大正十一年ごろには、詩人の富田磔花ら五、六人といっしょに北アルプスの薬師岳の上の岳（かみのだけ）へ、スキーを持って厳冬の初登はんを試みた。同じころ、山口秀次郎（日本ボーイスカウト創立者の一人）藤木九三、後醍醐正宏（朝日新聞）の三人は、富山から有峰の真川小屋までの初登はんはやったが、名古屋の伊藤というアルピニストが同小屋をつくったので訪れるためだった。また、津田周二（現在・兵庫県山岳連盟会長）は同年立山と剣岳を征服し、十三年には大木須摩治とガイドの三人で滝谷から奥穂高へ、昭和二年には厳冬期に乗鞍岳へそれぞれ初登はんした。十四年には水野祥太郎という神戸のアルピニストが鹿島槍の冷沢へ初登はんし、さらに錫杖岳へも岩登りルートを開発している。故三好毅一が小槍のリッジ（岩稜）登はんに成功するなど、神戸には他にもかなりの山岳家と呼べる人々がいた。

だが、当時はまだ一般的には高山登はんよりも山歩きや旅行の延長という考えの方が支配的だった。（ちなみに登山が阪神間でスポーツの一種として定義づけられるようになったのは、よほど後になってからのことで、有名な山岳家の藤木九三が、大正十一年から十三年ごろへかけて朝日新聞神戸支局長となっていたころからだ）。だから、そのころはまだ登山会の名称も徒歩会というものが少なかった。それらの名を拾ってみると、明治末にまず名のりをあげたのはオリエンタルホテルの毛馬新次郎を中心にした神戸徒歩会で、一部の外人も参加、「コウベ・ウォーキング・ソサエティ」と呼んでいた。おもに神戸の裏山や六甲山周辺を歩き回ったが、一時は会員が七、八百名にも達する盛況ぶりだった。つづいて関西徒歩会が生まれたが、神戸徒歩会は昭和五、六年ごろになくなり、関西徒歩会は戦争でなくなった。同

じころに有馬道地区の商店街の旦那衆らによってつくられたヒョコ登山会の方は今日までも続いていて、会員も現在八百名に達している。このほか、鶏鳴徒歩会と元町通り商店街の主人たちによる毎日登山会が生まれていたし、ドイツ人ばかりの登山会もできて、毎日、再度山の善助茶屋を中心に裏山を歩き回っていたものだった。その後も、三人寄れば登山会といわれたほど登山会づくりが流行したが、大正十一年ごろがいちばん盛んだった。これらの登山会の多くは登山第一というよりも宮詣りと登山をいっしょにした色彩も濃く、神戸の裏山の各茶屋の登山会の寄り合い場所には全国の宮詣りで得た「千社札」を貼っているところが多かった。この千社講的なに、おいの最も濃い代表に大阪の「日本アルコウ会」があって、神戸のグループも多数参加していた。この会は今も続いているが、現在は純粹の登山会に変わってきている。登山会ブームは昭和初年になっても少しも衰えなかった。土曜の午後や日曜、祭日などはとくに裏山の登山家が多く、山手女学校（山手女子短大）横から登る再度山道や布引溪流に沿って修法ヶ原へ至るコースは老幼男女の列がつづいていて、どの茶屋も人々で一杯だった。（今日もかなり登山客がふえてきたが、当時の比ではない）。これは余談めくが、当時の裏山登りの副産物として思い出すものに山の茶屋の関東煮のうまさ（今日も一部復活）と無類飛び切りうまかったコーヒーの味がある。昭和初年布引コースの入り口、市電停のすぐ山側にあった「ブラック・エンド・ホワイト」というコーヒー店だった。一杯十銭（あとでさらに十五銭に上がった）で、他の店より少々高かったと記憶しているが、あれほどうまいコーヒーは今後も飲めそうにない、と今でも語っている戦前派が少なくない。ブルーストの小説ではないが、山歩きの思い出につながる味覚への郷愁である。

（四十・七・十八記）

神戸うまいもん巡礼

No. 36

赤尾兜子

日本料理の巻

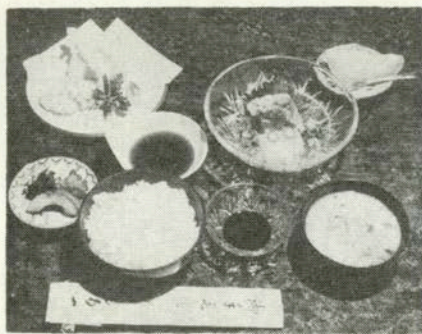
明石から播州へかけ瀬戸内の鮮魚の漁獲はめだつてへりつつある。淡路へ求めるか、養殖に依存するか、以前のことを思うと、うたた感慨も生れてくるというものが、それにしても、神戸ではまだその活魚を賞味することに不自由はしない。

魚料理のなかでも、もっとも新鮮なのは、生州（いけす）料理、つまり店に設けた生簀（いけす）のなかで泳いでいる魚たちを、ひきあげて、即刻目の前で板前がさばくそれであろう。

「しる一」（国鉄神戸駅のすぐ北東）は生州料理を看板にしている。

「しる一」とはその看板料理とちがはぐな店名だが、かつて福原にあった料亭「三木屋」で腕をみがいた主人が昭和十四年湊川神社前にささやかな店を開き、汁の専門店にするべくつけた名前。それが、いつのまにか生州料理で売出し、そのまま店名を踏襲、昨年春から鉄筋六階建の大ビルがすなわち店という近代スタイルになった。一代でのしあげたのであるが、惜しいことに、主人は昨年世を去った。

二、三階の座敷がその生州料理どころ。客の収容能力は、あわせて七、八十人。一、二、三階に五つの生簀を



「しる一」の天ぷら定食。400円

しつらえ、生簀に泳ぐ魚を明石からとりよせるのはもちろん、一緒に海水も運搬し、タンクに入れて、各階の生簀へすいあげるという入念な仕組み。季節によって、おのずから材にする魚は変わるが、この店が生州料理のなかで、もっとも得意にし、また板前が創意と冴えを出しているのは、活造り（いけずくり）である。ほんらい活造りは、もっぱら鯛料理に用いた料理法なのだが、ここでは、それをいろんな魚介に応用している。

例えば、夏場はイセエビ、カレイ、ア

ワビの活造りがある。イセエビの胴の身だけを器用に切り取って、頭も尾もそのままつけておき、大葉をのせ、その上に切り取った身で作った刺身をならべ、片身を切り取ったカレイの切り身を自然のまま残した片身の上に大葉をひいてならべ、アワビは身だけ切りとったカラの殻の上にその身をおくというかたち。土佐醤油、ごま醤油、二つのその好みの方をつけて食べるが、イセエビなどそのヒゲがまだ生きて動いているほどで、そこが活造りの醍醐味、魚通にはたまらない。その上、この一見粗野な料理に美観をそえるため、この店はとても趣向をこらしている。夏場は、涼

感、涼味を加えようと、ノミで富士山を造型した大きな氷に砂糖をかけて山の雪を表現、その氷山のすそ野に活

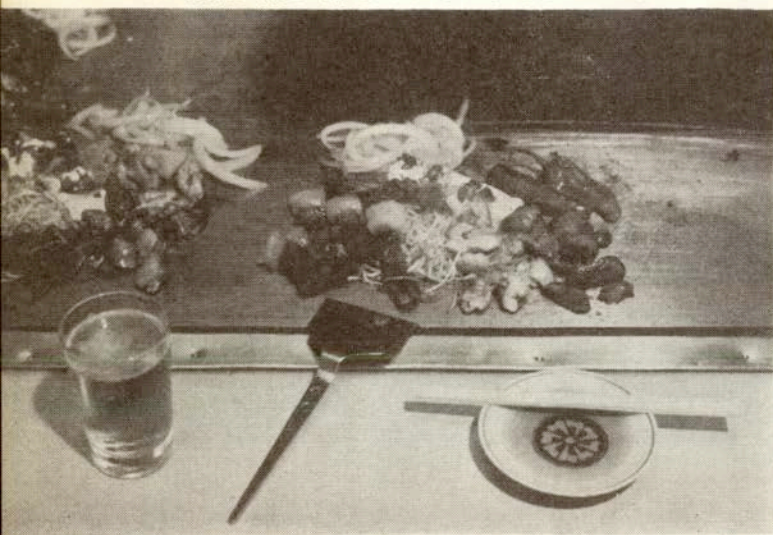
造りと四季菜をならべるといふぐあいに、二月・うぐいす、三月・さくらなど、各月の盛合せデザインに工夫がある。活造りは賞味したあとに残った部分をあらだき、煮つけ、塩焼きなど、客の方で指定する好みしだいに料理にして出してくれる。魚介は春から夏へかけては、タイ、スキ、アコウ、ヒラメ、カレイ、ハモ、クルマエビ、アワビ、冬場はハゲ、ハマチがいい。一人前一五〇〇円から。一方、ビル店だけに多角経営をとり、一階と地下は手軽な日本料理各様のメニューをそろえている。天ぷら定食（四〇〇円）さしみ定食（三〇〇円）などもあるが、「しる一」の店名が示すようにそれらにもつく白みそ仕立ての汁がとくにすぐれる。

生州料理とでは、いささか取合せが妙かもしれないが最近では、夏場にも客が多いお好み焼を紹介しておく。お好み焼の店は、実に多いが「美丁」（兵庫区福原町、金比羅神社西北）は、そのなかで一種の特長がある。二十四年の開店で、さして歴史は古くないが、主人、吉野



・写真上は「しる一」の生州料理。氷の富士山に瀬戸の魚の色彩が美しい

・写真下は「美丁」の肉やさい。ポン酢につけて焼きたてを食べる



ちよあさんの研究熱心が、今日の人気をもたらしたといっている。東の「みその」が実質、値段とも高級なものに對し、西にあって、なるだけ値段を安く、そして味をよくするように心がけた。徳島のスダチでとったポン酢にひたして食べる「肉やさい」（二〇〇円）「鳥やさい」（一八〇円）とうふ（二〇〇円）は、この店が先鞭をつけたもので、およそいや味がない。たかお好み焼と冷笑できぬ、こじんまりした味に落ちついている。むろんたこ粉焼（二二〇円）えび粉焼（二三〇円）から肉、豚もあるが、たこ、えびは冷凍ものは使っていない。秋に松たけ、冬はカキも加わる。三十人ぐらい入れる店で、これといった店のよそおひもないのだが、こざっぱりしていて、十余人の女性の焼き手の態度もいい。吉野さんは「開店当時は肉ひとつ仕入れるにも、肉屋さんにお好み焼屋と軽く見られて、悪いものをまわされた」と回顧するのだが、いまは、福原よりむしろ広く阪神間に名が知れわたっていて、客層も老若男女たいそうその幅がひろい。

紳士入門 ③⑩

How to be a gentleman

音楽紳士

文・竹田洋太郎
え・石坂春生

先日某氏より次のような質問を受けた。

「爆発するエレキ大会」というのがあるそうだが、いったいどんなことが起きるのですか、と。

この人物はクリスチャンで、日曜には聖書と賛美歌を手にして教会へ通い、さして音程も狂わせずにお玉杓子通りに賛美歌を歌うことができる。また、同業者との宴席では若い頃各地の現場、工場を歩いた実績にものをいわせて、民謡をうなづいてみせるが、これもちゃんと三味線に乗る。つまり氏の音楽的素養は一般の中年紳士としては深く、レパートリーも広いのであるが、この氏にして「エレキ大会」の意味がわからなかったのである。

従って、ここに「音楽紳士」なる項を設けても、現代の音楽がかくも多種多様、混乱の極を示しているので、一概に紳士としての音楽的教養の内容をのべることは困難といわなければならない。だから、紳士の自ら行なう音楽は決して広範にわたる必要はないのであって、むしろ、その人柄にふさわしく、深くかつ味わいのあるものでなければならぬ。

たとえば、宴席において、酔えば必ず「王将」を高吟する紳士も多く見うけられる。この場合必要なことは、王将をはじめとして、村田英雄のレパートリーのかずかずを披露するべきではないのである。そうになると、単なる「村田英雄ファン」であって、紳士ではなくなるわけである。

また、しばしば小唄をうなる人士もよく見うけるが、

この場合も一、二の曲に止めておくべきであって、こうした謙虚さが紳士に望まれるのである。

しかし一旦、テキが小唄の自慢をはじめるような場合は、相手と交互にそのあがつている曲を歌い、テキをして相手し得べからざる程度にヘコますほどの曲をあけておくべきであろう。その際は上手下手を問わず、というより下手であればあるほどよい。小唄が浪曲にきこえようとかわまない。かすを上げていることだけが強く、それが下手だけに、相手を悩ますことになるからである。その方法を身につけている紳士として田中前蔵相が挙げられる。

また、テキが小唄でくるならば、こちらは長唄、歌謡、常盤津等に対抗しようと思われるかもしれないが、その際は低吟浅酌で相手に対抗しようと思つて、かえってテキのベースにはめられることもあることを注意すべきである。むしろ筑前琵琶、謡曲、浪曲、河内音頭、軍歌、寮歌、オペラのアリア、上を向いて歩こう……等、テキと異質の兵器で対抗する方が有利である。そのため日々その音楽的素養の充実に勉められるべきであろう。そして、そのうちの一つに専念し、とくに遠慮会釈のない胴間声もときには出しうるよう練習を必要とする。神戸の某会社の社長にして、胴間声による歌謡曲に通じ、天下の人士をしてヘキエキせしめる術にたけておる紳士もあるかに聞き及んでいる。

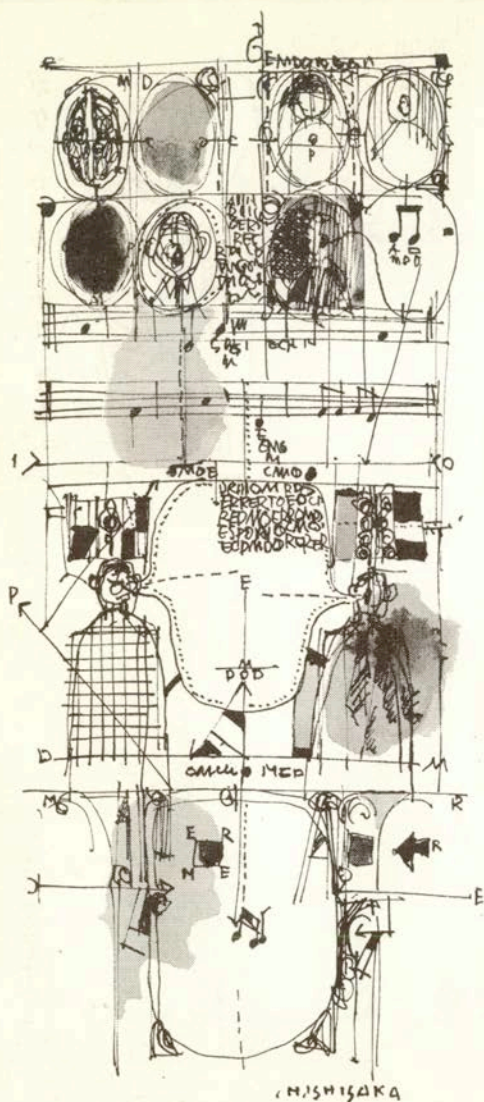
さて、音楽鑑賞という立場にたった場合、これは広ければ広い方がよい。浄瑠璃から御詠歌（これは鑑賞用音楽といえないが素養の一つとして挙げておく）ソーラン節からまつのき小唄等を聞きわけ、正しく鑑賞することである。この際批評を求められた時は、もしどこかで聞いたことのある曲であれば「前にどこかで聞いたものの方がよかった」といい、もしはじめて聞いたものなら「いいですねえ」と感心しておけばよい。

現代、社会の中核にある人士の多くは、すでに明治生まれでなく、大正生まれであるが、大正人は明治人に比べ西洋音楽の素養は深いはずである。にもかかわらず、一般に洋楽を敬遠するとはいかなる理由に基づくものであろうか。畳の上の席ならともかく、ホステスなるカタカナの職業の女性のいる席でも、話題といえば邦楽か、歌謡曲ばかりでは下らない。紳士として、とくにこの点留意を要する。

よってバツハからラフマニノフまで、というより、バロック音楽から電子音楽にいたるまで知識を豊富にする

か、さもないければ、自分の感じたことを素直にのべるべき見識を要する。現代音楽はいかがですか、とたずねられれば「現代音楽をきいていると、歯科医のイスにすわった感じがする」とか、ショパンをきけば「やはりボクはロマンチックなんだなあ」（これはとくに大正的であるが）とても適当にいつておけばいいわけである。

さらに大衆音楽の世界では、タンゴとルンバとブルースくらいはわかるが、という方もおられると思うが、その際思い切って、「ボクはエレキの魅力がちょっとだけわかってきてね」というと相手はたいがいエレキにかかったように口をポカンとあけるだろう。果してエレキ音楽は音楽であるかどうか問題もあるが、エレキギターのリズムに合わせて貧乏ゆすりして見せ、「ザ・ビートルズが英国勲章をもらったのもわかるよ」——まあ、紳士たるもの、そこまですることもないが、相手をおどかすために、それくらいのことも時にはやってみせ、最後に「だが、これは結局アンチジャンの音楽なんだが」と結んでおけばいいのである。



ポケットジャーナル



『この生命ある限り』
乳ガンとの闘いの記録
出版される

神戸新聞の婦人記者、古門富美さんが『この生命ある限り』という本を出した。(大和書房、二九〇円)。昨年『乳ガンとの闘い』と題して一部を同紙に連載した手記を、新たに書き改めたもので『ある女性の生と死の記録』の副題がついている。

乳房を切りとり、一度で完全でないとかかってこんどは副腎の摘出手術。それにもめげず母として妻として働く女性として、せいいつばいに生きようとする闘いの記録である。

その古門さんが、さきにハワイで開かれたアジア婦人記者会議に出席、そのあと米国務省の招きで二カ月間、アメリカ各地を視察した。七月下旬、無事に帰ってきたが、彼女が旅行中、肌身離さず持っていたのが「To Doctor」(お医者さ

まへ)という救急レターとクスリ。

『面白かった。同じ短い生命やから見られるもんは目をむいてみてきた。聞けるもんは走って行って聞いた。濃縮した見聞やから中味は濃いで』と、疲れもみせず元気に勤務をつづけている。

姿消す夏の風物詩 ホテル狩り

神戸市内へ毎夏、ホテルを売りに来ていた川西池田のAさん(五六)が、ことはダメです、とボヤいている。これまで同業者と播州方面へ遠出して、一回三千匹ぐらいの出荷をしていたが、ことはどこともサツパリ。

『芦屋川にいなくなったのが五、六年前、仁川にもかなりいたんですが、それも農業で全滅状態なので神戸での売れ行きはすぐくよかったです。ところが、どことも農業でやられましてね。多加郡から上月町あ

たりをねらっているんですか……』

たとえ、それでいたとしても大の男の日常にもならない数。夜店で「源平合戦」(二匹のホタルがクルクルと輪を描いて飛ぶ)を見せられないのが残念だ、とAさんはくやしそうだ。

『それに鉄道の運送法とかでホタルも生きものだから牛や馬なみの運賃を払え、といわれますしね。不景気なときに一匹五十円もとれないでしょう。おかげであがつたりですわ』



コーヒー店にしまわで塩月・川瀬さん

塩月弥栄子さん「にしまわの川瀬さん」と同窓生交歓

「私の秘密」でおなじみの塩月弥栄子さんが神戸国際会館へ淡交会神戸支部主催の講演のため七月十四日来神。

講演前のひとときを、宮水のコーヒーで有名な「にしまわ」へ立寄った。「にしまわ」の店主川瀬喜代子さんと塩月さんは京都市立二女の同級生で大の仲よし

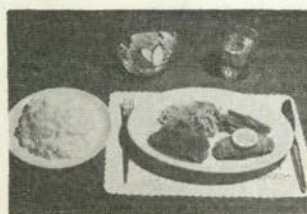
★はいからコーナー

新しくデンマークから遙々と海を越えてかわいらしい人形が輸入されました。これは木製の上に布をはりつけてある小さなベットの人形です。大きな人形を抱えた小さな子供の親子づれ、ペア、わんぱく坊主と種類もいろいろ揃っています。親子連れ七五〇円、ペア七〇〇円、わんぱく坊主二〇〇円(センター街 AKIRA)



★ランチタイム

大丸を南へ下がつた所にある住友生命ビル地下のグリル・スリ・スリー。このビジネスランチ(A二〇〇円 B三〇〇円 C五〇〇円)は、料理二皿とライス付。写真のものはポークソテー、魚のフライと付合わせ、生野菜のサラダ、ライス。メニューは毎日かわり替ります。新鮮な生野菜がたっぷりつくのが魅力。ビジネス街に位置しサラリーマンの格好のランチの場として、定連も多い。



15年ぶりに訪れた店内で「喜代ちゃん」「弥栄ちゃん」と話はずむ。オリエ津坂のファンだったことか、子供の頃須磨明石へ夏になると海岸で遊んだ話。今でもボーリング260点を出すというスポーツレディでもある塩月さんの幼き日が想われた。「東京でお店を開いたら私がカウスターにいて喜代ちゃんにデイトにいつてらっしゃいと交替してあげるのに……」と東京―神戸の距離を口惜しがする仲良しの対面だった。

六甲山に天狗がいる？

武庫の奥山に天狗がいたと言われたのは、永暦年間頃からである。武芸に通じ、特に水道の技が巧であったところから人呼んで甲

花時計



戦後 20年

神戸大学的小島輝正教授が同人雑誌「たろうす」で次のような呼びかけを行なっている。
「神戸に多くの文学者芸術家がいる。多くの同人雑誌、詩誌がある。詩人の立場から、演劇人の



(写真は六甲山やげの ニューフェイス甲羽天狗 200円)

発表された神戸離婚白書 神戸家裁が39年度の「離婚白書」を発表した。申し立て六百八十七件のうち離

立場から、ベトナム問題について何か統一した行動がとれないだろうか？ この訴えが、具体的にどんな反響を呼んだかは知らないのだが、なかなか時宜をえたアピールだと思われる。安水稔和は「蜘蛛」8号でこう書い

た。へいちばんいやなことは／知らない人によつてひきおこされた／知って人どうしの争いで

戦争を念頭において書かれていることは、おそろ

婚の成立したのが三百三十三件。うち妻からの申し立てが二百三十五件というから、多くは女性にもっともな理由がある証拠だろう。原因のトップは「性格の相違」で、調停官は「性の不一致」だと指摘している。この三十五に次いで「不貞」が二百十一件。夫の不貞百五十六件に対して、妻のそれが六十五件というのも現代な風景である。

ところで全国的にみて、神戸の場合は「多いようで少ない」。そうだ。ふつう七・七％が離婚、別居のピンチにあるが、別居のピンチの三十二万世帯中、六百余件は微々たるもの。この面では「国際都市」になりたくないですなアとは調停官の弁。

くみやすい。今年も8月15日がやってくる。今さら戦後という言葉は使わぬようにしようという意見もある。そんなことはあるまい。ベトナムの戦争は、他人事ではないからだ。LSTに日本人が乗組んでいる以上、それは既に日本の現実である。早のみこみの早忘れで、20年もたてば戦争など忘却してしまうのかも知れぬ。だが、この世には忘れてはならぬものがある。忘れてはならぬものを8月15日に思いだしたいと思う。

(M)

百店会だより

★ センター街の「大和屋」では今年、九十周年を迎え、8月10日盛大な記念ウィーンパティを催しました。日本で最初のウィーンパティを作ったという同店。今後ますます発展が期待されています。

★ 元町2丁目のネクタイ専門店「元町バザール」の主人小林延光氏がモスクワ・ベルリンの旅を覚えて帰国されました。ペロ、ラコ間社の新入荷品が店内に揃うのも間もなくです。

★ センター街「中川衣業店」では8月22日前十時から午後五時までオリエンタルホテル2階ホールで、展示会を開きます。今回は洋装に主眼をおいています。

★ 大丸前「つるや衣業店」では9月12日前十時から午後6時迄オリエンタルホテル2階ホールで秋の新作婚礼衣裳展示会をいたします。皆様おさそい、合わせのうえ、ご来場お待ちしております。

★ 大丸前西側2階に仮事務所を置いていた「神戸シャツ」では、9月上旬に新築中のビルが完成します。場所が以前の所です。1階が店舗、2階が裁断、縫製工場となつていきます。前よりグツと広くなった店内では、9月1日より、秋もの、オリジナルものを、取揃え、皆様のお越しをお待ちしています。



★ 去る7月26、27日会議室で神戸銀行企画・製作の映画「こともこの国の戦争を行なう」が、これも皇太子殿下ご結婚を記念して3年がかりで横浜に作られた「こどもの国」の館で、太郎君とピクサー君の目を通して出来あがってきた過程と施設がくわしく紹介されて、お子供の夢がいっぱいのもの。貸出し希望の方は神戸銀行広報課までお申し出下さい。